

図書館だより

4月号 (令和6年度)

川之石高校図書委員会



令和6年度がスタートしました。1年次生は国語の授業で川高図書館の利用の仕方を学び、さっそく図書の本を借りました。

学校では「朝の読書」も実施されていますが、できるだけ時間を見つけてたくさん本を読んでください。読書を通して、高校生としての幅広い教養や、学ぶ姿勢などを身に付けていきましょう。

また、図書館は、放課後や昼休みには学習にも活用できます。特に放課後は落ち着いて勉強できる場所となっています。ぜひ活用してください。

こどもの読書週間



子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）に誕生しました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である2000年より現

在の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日に期間を延長しました。開始当時より、図書館・書店・学校を中心に、子どもたちに本を手渡すさまざまな行事が行われてきました。

幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力をつけておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか……。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。



反省せずに読むことは、消化せずに食べるようなものだ。

エドモンド・バーク (アイルランド生まれの哲学者/1729-1797)

〔川高図書館の利用の仕方〕

- 1 開館時間 開校日の8：25～16：45
- 2 貸出時間 昼休み（12：45～13：25）・放課後（15：40～16：45）
- 3 貸出冊数 一人2冊以内（レポート作成などで必要のある場合は3冊まで許可）
- 4 貸出期間 2週間以内（長期休業中は別途指示）
- 5 読書精励賞 年間50冊以上の貸出があった生徒を年度末に表彰
- 6 本の借り方
 - ① カウンターの図書委員に代本板・代本板用紙をもらう。
 - ② 貸出一覧表と代本板用紙に必要事項を記入する。
 - ③ 代本板用紙を代本板にはさみ、本があった位置に立てる。
- 7 本の返し方
 - ① 借りた本を図書館の返却ボックスに返す。
 - ② 貸出一覧表に返却した日を記入する。
 - ③ 元あった場所に自分で戻さない。（図書委員が戻します。）



〔図書購入について〕



川高図書館では生徒の皆さんや先生方からのリクエストに応じて、毎年100冊ほどの新しい図書を購入しています。

1学期は6月頃に購入する予定です。皆さんの希望に沿った本を購入したいと思しますので、読んでみたい本があれば、図書館カウンターにある「リクエスト本 記入用紙」に書名と著者名を記入して、「リクエストBOX」に入れてください。

本のリクエストは赤いポストに入れてください。

〔今年度の図書当番〕

今年度一年間、図書の貸出と返却のお手伝いをします。
分からないことがあれば遠慮なく声をかけてください。

	月	火	水	木	金
昼休み	3-3 川村 麻歩 竹内 夢乃	2-2 吉川 千尋 渡邊 姫奈	3-3 川村 麻歩 竹内 夢乃	2-1 清水 麻央 高井 雅毘	2-3 入江 エンジェル 鷗本 実優
	担当教員	井上(祥)先生	井上(祥)先生	井上(祥)先生	仲田先生
放課後	3-2 松浦 翼 渡邊 剛次	1-1 高橋 花笑 成田 春陽		1-2 大久保 結陽 宮本 ころこ	3-1 呑口 功一 山越 春輝
	担当教員	菊池(か)先生		菊池(克)先生	菊池(克)先生